



2026 年 2 月 10 日

東急不動産株式会社
名鉄都市開発株式会社

「(仮称) 星が丘ボウル跡地プロジェクト」内 「ブランズ星が丘テラス」モデルルーム 14 日公開開始

～東海圏史上最大の専有面積住戸や、地域の拠点施設と連携した各種サービス提供～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）と名鉄都市開発株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：日比野 博、以下「名鉄都市開発」）は、名古屋市千種区で東山遊園株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：水野 宏洋、以下「東山遊園」）が主導する新しい街区開発「(仮称) 星が丘ボウル跡地プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）のマンション街区に開発する定期借地権付分譲マンション「ブランズ星が丘テラス」のモデルルームを 2026 年 2 月 14 日より公開いたしますのでお知らせいたします。販売開始は3月上旬から予定しております。



※外観完成予想 CG①

■星が丘ボウル跡地プロジェクトとは

東山遊園が主導する本プロジェクトでは、一期工区として東山遊園が「星が丘テラス」の増床を含めた複合ビルを新設、学校法人椋山女学園（所在地：愛知県名古屋市、理事長：椋山 泰生、以下「椋山女学園」）が大学施設を新設するとともに、二事業者共同で街に開かれた歩行者動線や広場の一部を整備しております。

続く二期工区として住宅棟、さらなる商業施設の増床を計画しております。そこでこの度、住宅棟においては東急不動産・名鉄都市が新築分譲マンション「BRANZ（ブランズ）」を手掛けることとなりました。

本プロジェクトは「商」「学」「広場」「住」を一体開発する複合開発プロジェクトとなっており、ウォーカブルで居心地の良い環境を磨き上げながらも、複数の事業者が協働で新たな価値を提供する場を創造することにより、星が丘のさらなる魅力向上を目指した街づくりに取り組みます。



※完成予想 CG②

■新築分譲マンション「ブランズ星が丘テラス」

東急不動産・名鉄都市開発は、本プロジェクトの二期工区・住宅棟として地上 14 階建の定期借地権付新築分譲マンション「ブランズ星が丘テラス」を計画いたします。敷地内の緑化を積極的に推進するほか、低層部には「星が丘テラス」の増床部分となる商業区画を整備いたします。再開発エリアとしての一体的な利用や賑わいに貢献するとともに、再開発で完成される洗練された都市機能と自然環境を共存させた新たなライフスタイルを提供してまいります。

建物は東海エリア最大（※）となる 360 ㎡超の専有部（S-H タイプ）を有する特徴ある住戸設計としたほか、内廊下設計、平均専有面積 98 ㎡超、バルコニー出幅 2,500mm など居住性能を高めた全体計画を意識しています。

S-H タイプは南棟最上階のペントハウス住戸として用意しており、専有部の広さを存分に生かした唯一無二の設計としております。



※完成予想 CG③



※イメージ素材

●S-H タイプの特徴

- ・ 50 帖超の大空間 LD 、最高天高 3,000mm
- ・ プライベート空間とパブリック空間の分離
- ・ 個別設計変更可能
- ・ 平面駐車場専用使用権付（2 区画）
- ・ 専用ルーフバルコニー付
- ・ インナーテラス&ビューバスルーム
- ・ 28 帖超の主寝室にはシャワーブース、洗面室

当 S-H タイプを始め、上層階には 100 ㎡を優に超えたプランを計 8 住戸設計し、快適性と機能性を両立させたマンションであることを目指しました。

■星が丘の街を「自宅の一部」に。街の機能と共創する、新しい居住体験の形。

本プロジェクトは、商業施設と住居、学校や緑が溶け合う星が丘独自の立地特性を活かし、利便性の先にある「街を使いこなす上質な日常」を提案します。

●名古屋初「名古屋三越」との連携サービス

地域企業との連携サービスとして、購入者は名古屋三越のVIPサービスをご利用いただけます。コンシェルジュ対応や名古屋栄三越店サロンの一部利用、イベントご案内など、外商顧客向けのサービスの一部をご利用いただけます。（※別途、利用条件および有効期間有）

●周辺施設が日常に溶け込む、豊かな暮らしを提案

物件名に象徴される通り、東山遊園が運営・展開する「星が丘テラス」や「星が丘モーターサービス」が、自邸のリビングやガレージのように機能する暮らしを提案します。街の各拠点が住まいの一部としてシームレスに繋がることで、星が丘ならではの利便性を日常的に享受。今後は「椋山女学園大学」やその他周辺施設との連携を通じ、多世代が学び、健やかに暮らすための取り組みも順次展開していく予定です。

■環境先進マンション「BRANZ」としてのこだわり

「BRANZ（ブランズ）」では、持続可能な心地よい暮らしと環境貢献を実現するため、新たな発想や仕組みを積極的に取り入れた“環境先進マンション”の提供を推進しております。本物件では、環境対応への取り組みとして「ZEH Oriented 取得」「低炭素建築物認定取得」を実施します。入居者は高騰する光熱費の抑制効果、季節の寒暖による室内環境への影響を軽減することで快適性を高める効果、住宅ローン控除の上限額の積み増し・登録免許税の税率引き下げの優遇が受けられるなどのメリットを享受することができます。

また、2024 年度グッドデザイン賞において「グッドデザイン・ベスト 100」にも選定された長期景観管理計画『GREEN AGENDA for BRANZ』を導入予定です。地域の生物多様性に配慮した住環境をつくり、それを未来へと長く持続させることを目的とし、新たな発想や仕組みを取り入れた環境先進マンションを提供します。

■物件概要

物件名：ブランズ星が丘テラス

所在地：愛知県名古屋市千種区星が丘元町 1601-4(地番)

交通：名古屋市営地下鉄東山線「星ヶ丘」駅 徒歩 4 分

敷地面積：4,811.49m²(転借地権対象面積)

延床面積：19,656.33m²(容積対象面積／14,426.07 m²)

総戸数：129戸(販売非対象住戸 26 戸含む)

構造規模：鉄筋コンクリート造 地上 14 階 地下 1 階建

竣工：2028 年 1 月下旬予定

引渡：2028 年 3 月下旬予定

設計：株式会社 IAO 竹田設計

施工：鉄建建設株式会社

■現地図



■公式 HP

<https://sumai.tokyu-land.co.jp/branz/hoshigaoka129/>

※外観予想 CG①は、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは異なります。また、変更となる場合がございます。雨樋、給気口、スリーブ等、一部再現されていない設備機器がございます。また、タイル・石貼等の大きさは実際とは異なります。

植栽は計画段階のものであり、変更となる場合がございます。また、入居時を想定して描かれたものではございません。葉の色合いや枝ぶり、樹形は想定であり、竣工時には完成予想 CG 程度には成長していません。

※外観予想 CG②は、現地周辺の都市データを基に作成したイラストに、計画段階の図面を基に描き起こした建物完成予想図を合成し、CG 加工したもので、実際とは異なります。また、変更となる場合がございます。雨樋、給気口、スリーブ等、一部再現されていない設備機器がございます。また、タイル・石貼等の大きさは実際とは異なります。

植栽は計画段階のものであり、変更となる場合がございます。また、入居時を想定して描かれたものではございません。葉の色合いや枝ぶり、樹形は想定であり、竣工時には完成予想 CG 程度には成長していません。周辺の建物、電柱、電線、標識、ガードレール等はライン等で表現しております。また、周辺環境は将来にわたり保証されるものではございません。本物件と「(仮称) 星が丘ボウル跡地プロジェクト」内の建物および全体計画は現時点の予定のもので、今後変更となる可能性がございます。

※「東海エリア最大」とは、2003 年以降に供給された新築分譲マンションのうち、本プロジェクトの S-H タイプ住戸が最も住居専有面積が広い住戸であることを表現しております。(2025 年 7 月 株式会社マーキュリー調べ)

※外観完成予想 CG③は現地約 36m (13 階相当) の高さより西方向を撮影した写真 (2025 年 7 月撮影) に計画段階の図面を基に描き起こした建物完成予想図を合成し、CG 加工したもので、実際とは異なります。また、変更となる場合がございます。雨樋、給気口、スリーブ等、一部再現されていない設備機器がございます。また、タイル・石貼等の大きさは実際とは異なります。